

**AKAI**  
PROFESSIONAL




---

APCmini

ユーザ・ガイド

# 安全にお使いいただくために

## この取扱説明書で使用している危険防止のマーク

-  このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。
-  このマークは、適切な電圧で機器を使用しないと、感電の恐れがあるという警告です。
-  このマークは、ご利用の出力コネクターが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

## 製品をご使用の際は、使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を読んでください。
2. 注意事項を守ってください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。  
液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むそのほかの音楽機器など、熱を生じる機器の近くには、置かないでください。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに載せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフター・サービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドフォンやスピーカで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
17. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。

[ WEB ] <http://akai-pro.jp/>

**AKAI**  
PROFESSIONAL

＜お問い合わせ＞

株式会社ニューマークジャパンコーポレーション

カスタマ・サポート部

〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23

オーク南麻布ビルディング6階

TEL : 03-6277-2231 FAX : 03-6277-0025

## ユーザ・ガイド

### はじめに

#### 同梱品

- ・ APC mini
- ・ Ableton Live Lite (ダウンロード)
- ・ ソフトウェア・ダウンロード・カード
- ・ USB ケーブル
- ・ User Guide (英文)
- ・ Safety and Warranty Manual (英文)

#### サポート

APC mini の最新情報につきましては、製品ページをご覧ください。

<http://akai-pro.jp/apcmini/>

また、製品のサポートにつきましては、以下のページをご覧ください。

<http://akai-pro.jp/support/>

#### セットアップ

1. 同梱の USB ケーブルで、APC mini の USB ポートと電源の入ったコンピュータの USB ポートを接続します。
2. コンピュータ上で Ableton Live を起動します。
3. Ableton Live の **Preferences** (初期設定) を開きます
  - Windows の場合：**Options > Preferences**
  - Mac OSX の場合：**Live > Preferences**
4. **MIDI/Sync** タブをクリックします。
5. **Control Surface** ドロップダウン・メニューから **APC mini** を選択します。
6. **Input** ドロップダウン・メニューから **APC mini** を選択します。
7. **Output** ドロップダウン・メニューから **APC mini** を選択します。
8. **Preferences** ウィンドウを閉じます。  
これで、APC mini が Ableton Live で使えるようになりました。

#### 基本操作

この項は、APC mini を使用して Ableton Live を操作する場合の参考にしてください。

**重要：**以下の操作を行う前に、APC mini を Ableton Live のコントローラとして使用するためのセットアップを行っておいください (**セットアップ**の項を参照してください)。

**クリップを再生するには、**アンバー色に点灯している**クリップ・ボタン** (8 x 8 : 横 8 行縦 8 列) の 1 個を押してください。アンバー色は、クリップがロードされ、再生はされていない状態を示します。クリップが再生されると、ボタンは緑色に点灯します。

**クリップの再生を止めるには：**

1. **SHIFT** ボタンを押しながら、いちばん上の **SCENE LAUNCH** ボタン (**CLIP STOP**) を押します。  
これで、8 x 8 マトリックスの下にある**クリップ・ストップ・ボタン**が、**クリップ・ストップ・モード**になります。
2. 止めたいクリップと同じトラック (縦の行) の**クリップ・ストップ・ボタン**を押します。

シーンを使用するには：8 x 8 マトリックスの右側にある 8 つの **SCENE LAUNCH** ボタンのうち、1 個を押します。

マトリックス内のクリップの 1 個を移動するには：SHIFT ボタンを押しながら、その左側に並んでいる 4 つのクリップ・ストップ・ボタン (▲・▼・◀・▶) のうちの 1 個を押して、見えているマトリックスを動かします。ソフトウェア上では、クリップの周囲に赤い四角形で表示されます。

トラックをソロで鳴らすには：

1. **SHIFT** ボタンを押しながら、上から 2 番目の **SCENE LAUNCH** ボタン (**SOLO**) を押します。これで、8 x 8 マトリックスの下にあるクリップ・ストップ・ボタンがソロ・モードになります。
2. ソロで鳴らしたいクリップと同じトラック (縦の行) の **クリップ・ストップ・ボタン** を押します。

トラックを録音待機状態にするには：

1. **SHIFT** ボタンを押しながら 3 番目の **SCENE LAUNCH** ボタン (**REC ARM**) を押します。これで、8 x 8 マトリックスの下にあるクリップ・ストップ・ボタンが録音待機モードになります。
2. 録音待機状態にしたいクリップと同じトラック (縦の行) の **クリップ・ストップ・ボタン** を押します。

トラックをミュートするには：

1. **SHIFT** ボタンを押しながら 4 番目の **SCENE LAUNCH** ボタン (**MUTE**) を押します。これで、8 x 8 マトリックスの下にあるクリップ・ストップ・ボタンがミュート・モードになります。
2. ミュートしたいクリップと同じトラック (縦の行) の **クリップ・ストップ・ボタン** を押します。

トラックを選択するには：

1. **SHIFT** ボタンを押しながら 5 番目の **SCENE LAUNCH** ボタン (**SELECT**) を押します。これで、8 x 8 マトリックスの下にあるクリップ・ストップ・ボタンがセレクト・モードになります。
2. 選択したいクリップと同じトラック (縦の行) の **クリップ・ストップ・ボタン** を押します。

全てのクリップの再生を止めるには：SHIFT ボタンを押しながら、8 番目 (いちばん下) の **SCENE LAUNCH** ボタン (**STOP ALL CLIPS**) を押します。

音量を調節するには：SHIFT ボタンを押しながら、左から 5 番目のクリップ・ストップ・ボタン (**VOLUME**) を押すと、APC mini の **フェーダ** がボリューム・モードになります。これで、Ableton Live の最初の 8 本のトラックの音量を左側の 8 本の **フェーダ** で調節できます。

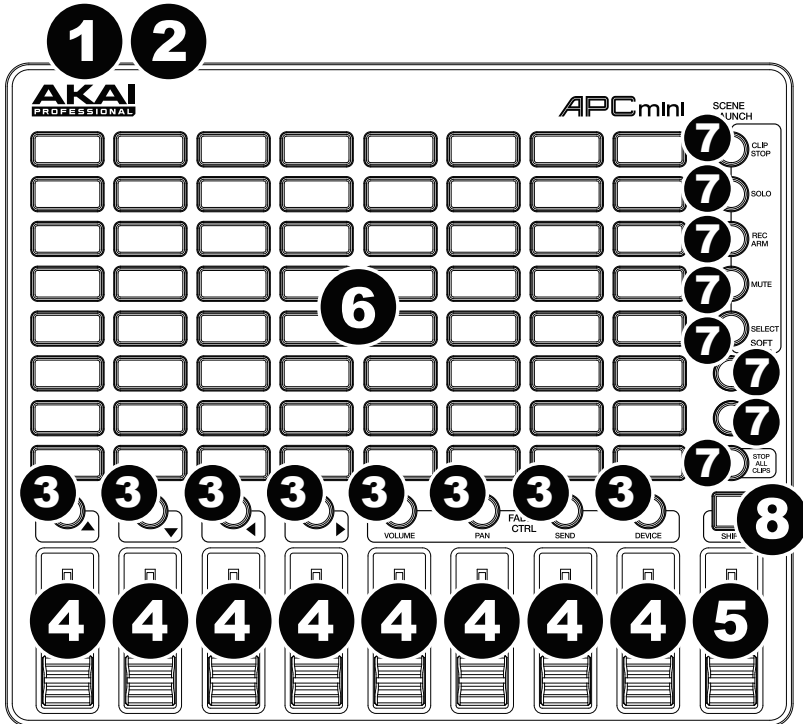
パン (ステレオ定位) を調節するには：SHIFT ボタンを押しながら、左から 6 番目のクリップ・ストップ・ボタン (**PAN**) を押すと、APC mini の **フェーダ** がパン・モードになります。これで、Ableton Live の最初の 8 本のトラックのパン (ステレオ定位) を左側の 8 本の **フェーダ** で調節できます。

センド・レベルを調節するには：SHIFT ボタンを押しながら、左から 7 番目のクリップ・ストップ・ボタン (**SEND**) を押すと、APC mini の **フェーダ** がセンド・モードになります。これで、Ableton Live の最初の 8 本のトラックの Send A の音量を左側の 8 本の **フェーダ** で調節できます。

ヒント：同じ操作を繰り返すことで、その他のセンド (Send B、Send C など) の音量をフェーダでコントロールできます。

デバイスの設定を調節するには：SHIFT ボタンを押しながら、右端のクリップ・ストップ・ボタン (**DEVICE**) を押すと、APC mini の **フェーダ** がデバイス・モードになります。これで、Ableton Live 内に呼び出されたデバイスの 8 つのマクロ・コントロールを、左側の 8 本の **フェーダ** で調節できます。

## 各部の機能



1. **USBポート**：標準のUSBケーブルで、このポートとコンピュータのUSBポートを接続します。コンピュータのUSBポートからは、APC miniの電源が供給されます。この接続によって、コンピュータとの間でMIDIデータの送受信もできます。
2. **Kensington ロック・スロット**：Kensington ロックを使用して、APC miniをテーブルその他の台に固定できます。
3. **クリップ・ストップ・ボタン**：通常、これらのうちの1個のボタンを押すと、対応するトラック（ボタンの上に縦に並んでいる8個のクリップ・ボタンに対応）の再生が停止します。

SHIFT ボタンを押しながら **SCENE LAUNCH** ボタン（CLIP、STOP、SOLO、REC ARM または SELECT）の1個を押すと、クリップ・ストップ・ボタンが様々なモードになります：

- **クリップ・ストップ・モード**：クリップ・ストップ・ボタンを押すと、それぞれに対応するトラックの再生が停止します（初期状態）。
- **ソロ・モード**：クリップ・ストップ・ボタンを押すと、それぞれに対応するトラックがソロ（単独）で再生されます。
- **録音待機モード**：クリップ・ストップ・ボタンを押すと、それぞれに対応するトラックが録音待機状態になります。
- **ミュート・モード**：クリップ・ストップ・ボタンを押すと、それぞれに対応するトラックがミュートされます。
- **セレクト・モード**：クリップ・ストップ・ボタンを押すと、それぞれに対応するトラックがセレクト（選択）されます。

SHIFT ボタンを押しながら、左側のクリップ・ストップ・ボタン（▲・▼・◀・▶）の1個を押すと、クリップの見えている8×8マトリックスが移動できます。Ableton LiveのSession画面には、クリップの周囲の赤い四角形で表示されます。

4. **フェーダ**：通常、これらのフェーダは Ableton Live の様々なパラメーターの調節に使用します。右側の 4 個のクリップ・ストップ・ボタン (**VOLUME**、**PAN**、**SEND**、**DEVICE**) の操作で、フェーダはボリューム・モード、パン・モード、センド・モードあるいはデバイス・モードで使用できます。**SHIFT** ボタンを押しながら、右側の 4 個のクリップ・ストップ・ボタンのうちの 1 個を押すと、APC mini のフェーダをそれぞれに対応するモードで使用できます。
- **ボリューム・モード**：左側の 8 本のフェーダで、Ableton Live の最初の 8 本のトラックの音量を調節できます。
  - **パン・モード**：左側の 8 本のフェーダで、Ableton Live の最初の 8 本のトラックのパン（ステレオ定位）を調節できます。
  - **センド・モード**：左側の 8 本のフェーダで、Ableton Live の最初の 8 本のトラックの Send A の音量を調節できます。この操作を繰り返すことで、その他のセンド（Send B、Send C など）の音量をノブでコントロールできます。
  - **デバイス・モード**：左側の 8 本のフェーダで、Ableton Live 内に呼び出されたデバイスの 8 個のマクロ・コントロールを調節できます。
5. **マスタ・フェーダ**：このフェーダで、Ableton Live のマスタ・トラックの音量を調節できます。
6. **クリップ・ボタン**：8 行 X 8 列のボタンで、Ableton Live の Session 画面のクリップが再生できます。個々のクリップ・ボタンは、1 個のクリップ・スロットに対応します。8 本の行は 8 本のトラック、8 本の列は 8 つのシーンにそれぞれ対応します。クリップ・ローンチ（クリップ再生）・モードでは、ボタンの LED の色が以下の状態を示します：
- **消灯**：クリップが空の状態。
  - **アンバー**：クリップにデータがロードされているが、再生されていない。
  - **緑**：クリップにデータがロードされ、再生されている。
  - **赤**：クリップが録音されている。
- クリップの各行の右にある **SCENE LAUNCH** ボタンを押すと、シーン全体が再生されます。
7. **SCENE LAUNCH ボタン**：通常、これらのうち 1 個のボタンを押すと、それぞれに対応するシーン（ボタンの左側に並んだ 8 個の**クリップ・ボタン**に対応）が再生されます。**SHIFT** ボタンを押しながら、上の 5 個のうち 1 個のボタンを押すと、**クリップ・ストップ・ボタン**の機能が変わり、個々に対応するトラックの再生停止、ソロ再生、録音待機、ミュートあるいは選択ができます（**3. クリップ・ストップ・ボタン**の項参照）。**SHIFT** ボタンを押しながら、8 番目（いちばん下）の **SCENE LAUNCH** ボタン (**STOP ALL CLIPS**) を押すと、全てのクリップが最後まで再生されたところで停止します。
8. **SHIFT ボタン**：このボタンを押しながら **SCENE LAUNCH** ボタンを押すと、**クリップ・ストップ・ボタン**の機能が変わります（**3. クリップ・ストップ・ボタン**の項参照）。このボタンを押しながら左側 4 個のクリップ・ストップ・ボタン (**▲・▼・◀・▶**) を押すと、クリップの見えている 8 x 8 マトリックスが移動できます。Ableton Live の Session 画面には、クリップの周囲の赤い四角形で表示されます。**SHIFT** ボタンを押しながら右側 4 個のクリップ・ストップ・ボタン (**VOLUME**、**PAN**、**SEND**、**DEVICE**) を押すと、APC mini のフェーダをそれぞれに対応するモードで使用できるようになります（**4. フェーダ**の項参照）。

## 付録

### 仕様

**クリップ・ボタン：** 8 x 8 マトリックス上に 64 個の照明付きのクリップ再生ボタン

**フェーダ：** 4 つのモードで動作可能な 37mm ストローク・フェーダ 8 本  
マスタ・トラック・ボリューム用 37mm ストローク・フェーダ 1 本

**入出力：** USB ポート 1 個

**電源：** USB バスパワー

**サイズ：** 約 23.9cm x 20.1cm x 2.5cm (W x D x H)

**重量：** 約 0.69kg

### 商標およびライセンス

Akai Professional は、合衆国およびその他の国で登録された inMusic Brands, Inc. の商標です。

Ableton は、Ableton AG の商標です。

Mac および OS X は、合衆国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

Windows は、合衆国およびその他の国で登録された Microsoft Corporation の商標です。

Kensington および K & Lock ロゴは、ACCO ブランドの登録商標です。

その他全ての製品名あるいは会社名は、それぞれの所有者によって登録された商標です。

